

能代山本広域市町村圏組合議会会議録

令和4年2月18日定例会

能代山本広域市町村圏組合

能代山本広域市町村圏組合議会会議録（定例会）

令和４年２月１８日（金曜日）午後２時

出席議員（１６名）

１番	渡 邊 正 人 君	２番	堺 谷 直 樹 君
３番	小 森 久 博 君	４番	菅 原 隆 文 君
５番	針 金 勝 彦 君	６番	安 井 和 則 君
７番	安 井 英 章 君	８番	山 本 優 人 君
９番	門 脇 直 樹 君	１０番	伊 藤 千 作 君
１１番	佐 藤 智 一 君	１２番	藤 田 克 美 君
１３番	小 澤 高 道 君	１４番	伊 藤 孝 年 君
１５番	菊 地 薫 君	１６番	金 子 芳 継 君

欠席議員（０名）

地方自治法第１２１条による説明のための出席者

理事会代表理事	齊 藤 滋 宣 君
理事会代表理事 職務代理者	田 川 政 幸 君
理 事	佐々木 文 明 君
理 事	森 田 新一郎 君
監 査 委 員	小 松 敬 君

職務のために議場に出席した職員職氏名

事 務 局 長	佐 藤 和 孝 君
事 務 局 主 幹	伊 藤 勉 君
事 務 局 次 長	安 井 宗 弘 君
総務企画課参事	菊 地 與志彦 君
総務企画課参事	加 賀 政 樹 君
環 境 衛 生 課 長	藤 田 洋 君
総務企画課総務企画係長	藤 田 浩 明 君
環境衛生課環境衛生係長	若 皆 忠 弘 君
消 防 本 部 消 防 長	高 杉 誠 君
消防本部消防次長	諸 澤 昭 夫 君
消防本部総務課長	泉 政 樹 君
二ツ井消防署長	加勇田 清 武 君
三 種 消 防 署 長	大 高 英 人 君
八 峰 消 防 署 長	渡 辺 健 君
会 計 管 理 者	工 藤 道 雄 君

議事日程第 1 号

令和 4 年 2 月 1 8 日（金曜日） 午後 2 時 開会

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 諸般の報告

第 4 議案第 1 号 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

第 5 議案第 2 号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

第 6 議案第 3 号 特別養護老人ホーム海潮園の廃止に伴う関係条例の整備について

第 7 議案第 4 号 令和 3 年度能代山本広域市町村圏組合一般会計補正予算（第 5 号）

第 8 議案第 5 号 令和 3 年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計補正予算（第 3 号）

第 9 議案第 6 号 令和 4 年度能代山本広域市町村圏組合一般会計予算

第 1 0 議案第 7 号 令和 4 年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計予算

第 1 1 議案第 8 号 令和 4 年度能代山本ふるさと市町村圏基金特別会計予算

本日の会議に付された事件

議事日程のとおり

◎議長（菅原隆文君） ただいまより能代山本広域市町村圏組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の出席議員は16名であります。

本日の議事日程は、日程表第1号のとおり定めました。

あらかじめ申し上げますが、新型コロナウイルス感染症防止策として、会議中は、演壇で発言する場合を除きマスクを着用するようお願いするとともに、会場の喚気において通常と異なる対応をとっておりますので、御理解くださるようお願いいたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

◎議長（菅原隆文君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第48条の規定により、7番安井英章さん、8番山本優人さんを指名いたします。

日程第2 会期の決定

◎議長（菅原隆文君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、会期は1日と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

◎議長（菅原隆文君） 日程第3、諸般の報告はお手元に配付したとおりであります。

この際、理事会代表理事より発言を求められておりますので、よって発言を許します。齊藤理事会代表理事。

◎代表理事（齊藤滋宣君） 能代山本広域市町村圏組合議会定例会の開会にあたり、提出議案の説明に先立ち、その後の事務事業の状況等について御報告いたします。

はじめに、新型コロナウイルス感染症についてであります。全国的に感染者が急増し、能代保健所管内においても感染者が継続的に確認されております。当組合職員においては、1月13日に西消防出張所1名の感染が確認され、その後、消防本部・能代消防署15名、三種消防署1名の計17名の感染が確認され、濃厚接触者として自宅待機をした職員は52名となり、勤務停止とした職員は69名となっ

ております。

この期間についても、各消防署の機能を維持するため、勤務シフトの変更や、他署勤務の署員の応援等により、火災・救急等の出場に対応しております。1月31日までに、濃厚接触者全員が職場に復帰し、現在、通常の勤務体制に戻っております。

また、1月12日と15日に特別養護老人ホーム海潮園及び長寿園で職員3名の感染が確認されました。いずれの職員も入所者に接する業務に就いておりませんでした。感染が確認された翌日に消毒作業を実施しており、入所者への感染はありませんでした。

なお、職員に対しては、感染防止体対策の再徹底や感染リスクの軽減等、これまで以上に慎重な行動をするよう通知しております。

次に、一般廃棄物処理施設整備事業についてであります。令和3年11月29日に建設工事請負契約を締結後、基本設計を進めております。

来年度のスケジュールといたしましては、建設地の造成工事に着手するほか、余剰電力の売電のための系統連系工事や建築確認申請など、個別法に基づく許認可手続きを進めてまいります。なお、工事に関する情報は、組合ホームページ等で随時、圏域住民の皆様にお伝えしてまいりたいと考えております。

今後も、周辺環境に配慮しながら、令和8年4月の施設稼働に向けて事業を推進してまいります。

次に、特別養護老人ホーム海潮園の廃止についてであります。令和4年3月末に廃止となることから、入所者の移動につきましては3月1日を予定しており、円滑な移行を図るため、移動先となる社会福祉法人のしろ汐風会と協議・調整を進めているところであります。

なお、廃止後の建物については、令和4年度にアスベスト調査等を実施し、令和5年度に解体する予定としております。

次に、令和3年度における4月から1月末までの衛生3施設のごみ、し尿の搬入状況について申し上げます。

南部清掃工場への可燃ごみの搬入量は1万9,775トンで、前年同期と比較して152トン、0.8%の減、北部粗大ごみ処理工場へのごみ搬入量は1,055トンで、前年同期と比較して11トン、1%の増、中央衛生処理場へのし尿等の搬入量は3万278トンで、前年同期と比較して1,499トン、4.7%の減となっております。

今後もこれら施設の適正な稼働に努め、圏域住民の生活を支えてまいりたいと考えております。

次に、昨年1年間の当圏域における救急出場件数及び火災発生件数について申し上げます。

救急出場件数は3,320件で、前年と比較して253件の増となっており、市町別では、能代市2,236件、藤里町151件、三種町680件、八峰町253件となっております。事故種別では、急病が2,309件で最も多く、次いで一般負傷が443件となっております。

火災発生件数は３１件で、前年と比較して１４件の増となっており、市町別では、能代市１９件、藤里町１件、三種町１０件、八峰町１件となっております。火災種別では、建物火災が２３件、林野火災が２件、車両火災が３件、その他火災が３件で、亡くなられた方は２名となっております。

次に、本日提案しております議案の概要について御説明いたします。

議案第１号 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正は、行政手続における押印の取扱いを見直すことに伴う条文の整備とともに、会計年度任用職員のサービスに関する規定の追加をしようとするものであります。

議案第２号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため、育児休業の取得要件の緩和等をしようとするものであります。

議案第３号 特別養護老人ホーム海潮園の廃止に伴う関係条例の整備については、特別養護老人ホーム海潮園を廃止することに伴い、関係条例の整備をしようとするものであります。

議案第４号は、令和３年度一般会計補正予算案で、歳入歳出それぞれ５，８３７万２，０００円を減額し、補正後の総額を３２億３，０９６万１，０００円とするものであります。

歳入は、新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツリゾートセンター等の使用料の減額と、歳出の減額等に伴う分担金及び負担金の減額のほか、救急自動車等の購入に伴う国庫補助金の追加等で、歳出は、委託料や工事請負費等の契約差金の整理による減額が主なものであります。

議案第５号は、令和３年度特別養護老人ホーム運営事業特別会計補正予算案で、歳入歳出それぞれ３，６０８万円を減額し、補正後の総額を６億７，８４０万７，０００円とするものであります。

歳入は、海潮園入所者移転によるサービス収入の整理等で、歳出は、会計年度任用職員欠員による人件費の整理等のほか、基金積立金の追加が主なものであります。

議案第６号は、令和４年度一般会計予算案で、歳入歳出それぞれ３７億７，４９７万円の計上で、前年度と比較し、５億３，４１１万円９，０００円、１６．５％の増となっております。

歳入の市町負担金は３５億７，６５３万５，０００円で、歳入に占める割合は９４．７％、歳出の衛生費及び消防費の合計は３３億８，３１８万３，０００円で、歳出に占める割合は８９．６％となっております。

歳出の主なものは、一般廃棄物処理施設整備事業費５億６，８４３万９，０００円、衛生３施設の施設運転管理等業務委託料３億２，４３３万５，０００円、定期点検補修工事費等３億２，４７５万５，０００円のほか、ポンプ自動車、救急自動車購入費８，７４９万８，０００円等であります。

議案第７号は、令和４年度特別養護老人ホーム運営事業特別会計予算案で、歳入歳出それぞれ３億８，８３５万６，０００円の計上で、前年度と比較しますと２億５，５３０万８，０００円の減となっており、令和４年３月で海潮園を廃止するこ

とによるものであります。

議案第 8 号は、令和 4 年度能代山本ふるさと市町村圏基金特別会計予算案で、歳入歳出それぞれ 1 6 6 万 5, 0 0 0 円の計上で、歳出では、地域連携 DMO 一般社団法人あきた白神ツーリズムへの運営費補助金を計上しております。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

午後 2 時 1 2 分 休憩

午後 2 時 1 4 分 再開

◎議長（菅原隆文君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第 4 議案第 1 号 職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について

◎議長（菅原隆文君） 日程第 4、議案第 1 号 職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。佐藤事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第 1 号 職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について御説明いたします。

本案は、押印の取扱いを見直すことに伴う条文の整備とともに、会計年度任用職員の服務の宣誓に関する規定の追加をしようとするものであります。

改正の内容について御説明いたします。

第 2 条は、権限の委任について規定しており、第 1 項では、新たに職員となった者の服務の宣誓方法等について定めておりますが、国の宣誓の見直しに伴い、「公務員の面前において」を「公務員に」、宣誓書「に署名」を宣誓書「を提出」に改め、会計年度任用職員については、任用形態や任用手続きが様々であるため、それぞれの職員にふさわしい方式で服務の宣誓を行うことが望ましいとのことから、第 1 項の規定にかかわらず、任命権者は、別段の定めをすることができる、とする規定を同条第 2 項として追加しようとするものであります。

また、法令により押印が義務付けられているもの等を除き、原則として廃止することに伴い、別記様式 1 及び別記様式 2 の「㊞」の表記を削り、押印を不要とするものであります。

附則において、この条例は、令和 4 年 4 月 1 日から施行することとしております。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第5 議案第2号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

◎議長（菅原隆文君） 日程第5、議案第2号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第2号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について御説明いたします。

本案は、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため、育児休業取得要件の緩和等をしようとするものであります。

改正の内容について御説明いたします。

第2条は、育児休業をすることができない職員についてを規定しておりますが、同条第1項第4号ア（ア）を削り、同号ア（イ）中「特定職に引き続き」を「引き続いて任命権者を同じくする職（以下「特定職」という。）に」に改め、以下の号を整理するものであります。

第16条は、部分休業を請求することができない職員についてを規定しておりますが、同条第2号中「次のいずれにも該当する」を「勤務日の日数及び勤務日ごとの勤務時間を考慮して規則で定める」に改め、同号ア及びイを削るものであります。

いずれにおいても、在職期間が1年以上との取得要件を廃止しようとするものであります。

また、第19条の次に第20条として、妊娠又は出産等についての申出があった場合における措置等の追加について、第1項では、当該職員への育児休業に関する制度の周知や面談その他の措置を講じなければならないことを、第2項では、当該職員が不利益な取扱いを受けることがないようにしなければならないことを定め、第21条として、勤務環境の整備に関する措置の追加では、職員に対する育児休業に係る研修の実施、相談体制の整備、その他勤務環境の整備に関する措置を講じなければならないことを定めた2条を追加するものであります。

附則において、この条例は、令和4年4月1日から施行することとしております。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第6 議案第3号 特別養護老人ホーム海潮園の廃止に伴う関係条例
の整備について

◎議長（菅原隆文君） 日程第6、議案第3号 特別養護老人ホーム海潮園の廃止に伴う関係条例の整備についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第3号 特別養護老人ホーム海潮園の廃止に伴う関係条例の整備について御説明いたします。

本案は、特別養護老人ホーム海潮園を廃止することに伴い、関係条例の整備をしようとするものであります。

条例の整備内容について御説明いたします。

第1条は、能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホームに関する条例の一部改正で、同条例第2条は、名称及び位置についての規定であります。同条の表から海潮園の項を削るものであります。

また、第4条は、入所定員の規定であります。同条中「次のとおり」を「60人」に改め、各号を削るものであります。

第2条は、能代山本広域市町村圏組合老人短期入所施設に関する条例の一部改正で、第1条と同様に、同条例第2条の表から海潮園短期入所生活介護事業所の項を削り、第4条中「次のとおり」を「8人」に改め、各号を削るものであります。

附則において、この条例は、令和4年4月1日から施行することとしております。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第7 議案第4号 令和3年度能代山本広域市町村圏組合一般会計補
正予算（第5号）

◎議長（菅原隆文君） 日程第7、議案第4号 令和3年度能代山本広域市町村圏組合一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第4号 令和3年度能代山本広域市町村圏組合一般会計補正予算（第5号）について御説明いたします。

予算書の1ページをお願いいたします。

条文の第1条は、歳入歳出予算の補正で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5,837万2,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億3,096万1,000円とするものであります。

同条第2項では、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によることとしています。

第2条は、継続費の補正で、継続費の変更は、「第2表 継続費補正」によることとしております。

予算の内容につきましては、事項別明細書により御説明いたします。

5ページをお願いいたします。

まず歳入であります。1款分担金及び負担金1項負担金2目民生費負担金は211万3,000円の減額、3目衛生費負担金は2,211万8,000円の減額、4目消防費負担金は2,298万6,000円の減額、5目教育費負担金は289万7,000円の減額で、いずれも歳出の差金等の整理によるものであります。

2款使用料及び手数料1項使用料1目民生使用料は253万6,000円の減額で、新型コロナウイルスの影響による高齢者交流センター利用者の減に伴う整理であります。

3目教育使用料は1,830万5,000円の減額で、新型コロナウイルスの影響による広域交流センター及びスポーツリゾートセンター利用者の減に伴う整理であります。

6ページをお願いいたします。

3款国庫支出金1項国庫補助金1目衛生費国庫補助金は56万9,000円の減額で、一般廃棄物処理施設整備事業における循環型社会形成推進交付金の確定による差金の整理であります。

2目消防費国庫補助金は1,417万9,000円の追加で、今年度の救急自動車、高度救命処置用資機材購入に対する補助金であります。

6款諸収入3項雑入1目雑入は102万7,000円の減額で、スポーツリゾートセンターからのレストラン事業者撤退による減額であります。

7ページをお願いいたします。

次に、歳出についてであります。3款民生費1項社会福祉費1目高齢者交流センター運営費は76万7,000円の減額で、新型コロナにより中止となった主催事業謝礼等や食糧費の減額であります。

2目介護認定審査会運営費は134万6,000円の減額で、審査会回数等の整理による報酬や旅費の減額であります。

4款衛生費2項清掃費2目南部清掃工場運営費は1,166万8,000円の減

額で、定期点検補修工事費等の契約差金の整理が主なるものであります。

4 目中央衛生処理場運営費は 1 2 9 万 8, 0 0 0 円の追加で、し渣運搬処分業務委託料等の整理及び県北地区広域汚泥資源化事業負担金の確定による追加が主なるものであります。

8 ページをお願いいたします。

5 目一般廃棄物処理施設整備事業費は 9 3 1 万 2, 0 0 0 円の減額で、一般廃棄物処理施設整備に係る要望事項に伴う工事費負担金の整理が主なるものであります。

5 款消防費 1 項消防費 1 目本部費は 3 0 7 万 3, 0 0 0 円の減額で、会議・研修会等旅費の整理及び消防緊急通信指令施設機器定期点検業務委託料等の差金整理が主なるものであります。

9 ページをお願いいたします。

2 目署費は 4 6 万 4, 0 0 0 円の減額で、消防自動車等備品購入費の差金整理であります。

3 目消防施設費は 4 5 9 万 6, 0 0 0 円の減額で、救急自動車等の契約差金の整理によるものであります。

6 款教育費 1 項社会教育費 1 目広域交流センター運営費は 2 1 2 万 4, 0 0 0 円の減額で、外壁塗装等工事費の契約差金の整理によるものであります。

2 項保健体育費 1 目スポーツリゾートセンター運営費は 4 9 万 2, 0 0 0 円の減額で、委託料の整理が主なるものであります。

1 0 ページをお願いいたします。

8 款予備費 1 項予備費 1 目予備費は 2, 5 8 2 万 8, 0 0 0 円の減額であります。

予算書 4 ページにお戻りください。

第 2 表 継続費補正は変更で、4 款衛生費 2 項清掃費、一般廃棄物処理施設整備事業費（設計・施工監理業務委託料）の令和 3 年度の年割額を「2 2 0 万円」から「2 0 7 万 9, 0 0 0 円」に、令和 4 年度から 7 年度までの各年割額「6, 8 2 0 万円」を、令和 4 年度は「7, 0 0 8 万 1, 0 0 0 円」に、令和 5 年度は「5, 9 0 0 万 4, 0 0 0 円」に、令和 6 年度は「6, 8 8 2 万 7, 0 0 0 円」に、令和 7 年度は「7, 1 2 2 万 5, 0 0 0 円」に変更し、併せて継続費の総額についても変更するものであります。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第 8 議案第 5 号 令和 3 年度能代山本広域市町村圏組合特別養護
老人ホーム運営事業特別会計補正予算
(第 3 号)

◎議長（菅原隆文君） 日程第 8、議案第 5 号 令和 3 年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計補正予算（第 3 号）を議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第 5 号 令和 3 年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計補正予算（第 3 号）について御説明いたします。

予算書の 15 ページをお願いいたします。

条文の第 1 条は、歳入歳出予算の補正で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 3,608 万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 億 7,840 万 7,000 円とするものであります。

同条第 2 項では、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」によることとしております。

予算の内容につきましては、事項別明細書により御説明いたします。

17 ページをお願いいたします。

まず歳入であります。1 款サービス収入 1 項介護給付費収入 1 目施設介護サービス費収入は 2,721 万 6,000 円の減額、2 目居宅介護サービス費収入は 456 万 1,000 円の減額、2 項自己負担金収入 1 目自己負担金収入は 398 万円の減額で、いずれも令和 4 年 3 月、のしろ汐風会が運営する「さらさ能代」への海潮園入所者移転による介護報酬等の整理であります。

4 款繰入金 1 項繰入金 1 目特別養護老人ホーム運営基金繰入金は 32 万 3,000 円の減額で、歳出の工事請負費に係る繰入金の整理であります。

18 ページをお願いいたします。

次に歳出についてであります。1 款民生費 1 項社会福祉費 1 目特別養護老人ホーム運営費は 2,019 万 8,000 円の減額で、会計年度任用職員に係る人件費の整理が主なるものであります。

2 款基金積立金 1 項基金積立金 1 目特別養護老人ホーム運営基金積立金は 5,000 万円の追加で、これにより、令和 3 年度末の基金残高見込みは 5 億 5,840 万 2,000 円となります。

4 款予備費 1 項予備費 1 目予備費は 6,588 万 2,000 円の減額であります。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第9 議案第6号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合一般会計予算

◎議長（菅原隆文君） 日程第9、議案第6号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合一般会計予算を議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第6号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合一般会計予算について御説明いたします。

予算書の23ページをお願いいたします。

条文の第1条は、歳入歳出予算で、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ37億7,497万円と定めております。

同条第2項では、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によることとしております。

第2条は、歳出予算の流用で、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、各項に計上した報酬（会計年度任用職員の報酬に限る。）、給料、職員手当、共済費及び旅費（会計年度任用職員の費用弁償に限る。）に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用と定めております。

予算の内容につきましては、事項別明細書により御説明いたします。

27ページをお願いいたします。

まず歳入であります。1款分担金及び負担金1項負担金は、28ページにわたりまして合計が35億7,653万5,000円の計上で、前年度比5億1,324万円の増となっております。

なお、説明欄には事業ごとの負担割合を記載しております。

27ページに戻りまして、3目衛生費負担金につきましては、令和4年度より一般廃棄物処理施設整備事業が本格的に開始されることから、負担額も大きくなっておりますので、事業費及び構成市町の負担金について御説明いたします。

お手元に配付しております資料1を御覧ください。

この表は、令和4年度から7年度までにおける一般廃棄物処理施設整備に係る全体事業費と構成市町の年度ごとの負担金予定額の表で、委託料や事務費なども含んだ総額となっております。そのため、資料の1の事業費合計は115億9,352万9,000円となっておりますが、その中の設計、建設工事費に係る部分の金額が契約金額の111億1,660万円であります。

なお、構成市町の負担金総額、（A）－（B）のところでありますが、事業費のうち、国からの交付金を差し引いて算出しております。

令和4年度の負担額ですが、事業費は5億6,843万9,000円、交付金が

2, 709万5, 000円、構成市町の負担金総額は5億4, 134万4, 000円で、構成市町ごとの負担額及び令和5年度以降につきましては、記載のとおりであります。

表の下の米印部分になりますが、金額につきましては、令和4年1月末時点の予定額であります。負担割合区分は、人口割100%、人口は令和2年の国勢調査結果に基づいて算出し、構成市町ごとの負担額は、各市町の起債と一般財源の合計額を示しております。

次に、2枚目の資料2をお願いいたします。

これは、資料1の事業費の内訳として年度ごとの事業内容を示したもので、各年度とも建設工事と施工監理業務が事業費の大半を占めますが、令和4年度は、このほかに売電のための東北電力への系統連系工事費負担金などがあります。この資料も令和4年1月末時点における予定額となります。特に令和6年度と7年度は高額な負担金になることから、御理解のほど、よろしくをお願いいたします。

事項別明細書28ページに戻っていただきまして、2款使用料及び手数料1項使用料1目民生使用料は1, 055万8, 000円の計上で、高齢者交流センター使用料であります。

2目衛生使用料は6, 959万1, 000円の計上で、南部、北部、中央の各処理場の使用料であります。

3目教育使用料は5, 641万3, 000円の計上で、広域交流センター及びスポーツリゾートセンター使用料であります。

29ページをお願いいたします。

2項手数料1目消防手数料は113万9, 000円の計上で、危険物規制事務等手数料であります。

3款国庫支出金1項国庫補助金1目衛生費国庫補助金は2, 709万5, 000円の計上で、一般廃棄物処理施設整備事業分の循環型社会形成推進交付金であります。

4款財産収入1項財産運用収入1目財産貸付収入は5万2, 000円の計上で、土地建物貸付収入であります。

5款繰越金1項繰越金1目繰越金は968万4, 000円の計上で、前年度繰越金であります。

6款諸収入1項受託事業収入1目民生費受託事業収入は3万5, 000円の計上で、要介護認定審査及び判定受託事業収入であります。

30ページをお願いいたします。

2項預金利子1目預金利子は1, 000円の計上であります。

3項雑入1目雑入は2, 386万7, 000円の計上で、消防学校教務職員派遣費用負担金、消防防災航空隊員派遣費用交付金が主なるものであります。

31ページをお願いいたします。

次に歳出であります。1款議会費1項議会費1目議会費は246万6, 000円の計上で、議員報酬、視察研修旅費が主なるものであります。

2款総務費1項総務管理費1目一般管理費は5, 395万4, 000円の計上

で、職員５人分の人件費のほか、３２ページをお願いいたします。出納事務、電算業務委託料が主なるものであります。

３３ページをお願いいたします。

２目企画費は２３３万４，０００円の計上で、広域広報印刷製本費が主なるものであります。

２項監査委員費１目監査委員費は７万円の計上であります。

３４ページをお願いいたします。

３款民生費１項社会福祉費１目高齢者交流センター運営費は６，７６４万２，０００円の計上で、職員２人分及び会計年度任用職員１０人分の人件費のほか、燃料費が主なるものであります。

３５ページをお願いいたします。

２目介護認定審査会運営費は３，３７４万４，０００円の計上で、介護認定審査会委員報酬及び職員２人分、会計年度任用職員２人分の人件費が主なるものであります。

３６ページをお願いいたします。

４款衛生費１項保健衛生費１目救急医療対策費は２，６０７万７，０００円の計上で、在宅当番医制実施事業委託料及び病院群輪番制病院運営事業補助金であります。

２項清掃費１目衛生総務費は２，９６４万７，０００円の計上で、職員３人分及び会計年度任用職員１人分の人件費が主なるものであります。

３７ページをお願いいたします。

２目南部清掃工場運営費は４億９，４２６万円の計上、３８ページをお願いいたします。３目北部粗大ごみ処理工場運営費は７，０３２万５，０００円の計上、３９ページをお願いいたします。４目中央衛生処理場運営費は３億１，３３４万５，０００円の計上で、いずれも施設運転管理等業務委託料及び定期点検補修工事費等が主なるものであります。

４０ページをお願いいたします。

５目一般廃棄物処理施設整備事業費は５億６，８４３万９，０００円の計上で、４１ページをお願いいたします。一般廃棄物処理施設建設工事費及び東北電力系統連系工事費負担金が主なるものであります。

５款消防費１項消防費１目本部費は３億４，８６５万２，０００円の計上で、職員３２人分の人件費のほか、４２ページをお願いいたします。消防緊急通信指令施設保守業務委託料が主なるものであります。

２目署費は１４億３，０３１万円の計上で、職員１８３人分の人件費が主なるものであります。

４４ページをお願いいたします。

３目消防施設費は１億２１２万８，０００円の計上で、消防ポンプ自動車、救急自動車の購入費が主なるものであります。

６款教育費１項社会教育費１目広域交流センター運営費は５，８７８万８，０００円の計上で、会計年度任用職員３人分の人件費及び４５ページをお願いいたしま

す。多目的ホール空調設備改修工事費が主なるものであります。

2 項保健体育費 1 目スポーツリゾートセンター運営費は 1 億 6, 9 2 5 万 7, 0 0 0 円の計上で、職員 3 人分及び会計年度任用職員 2 1 人分の人件費、4 6 ページをお願いいたします。燃料費、光熱水費が主なるものであります。

4 7 ページをお願いいたします。

7 款公債費 1 項公債費 1 目元金は 3 0 0 万円の計上で、令和 4 年度末の未償還元金は 3 0 0 万円であります。

2 目利子は 3 万 2, 0 0 0 円の計上であります。

8 款予備費 1 項予備費 1 目予備費は 5 0 万円の計上であります。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。まず、条文及び歳入全部について質疑を行います。1 1 番佐藤智一さん。

◎1 1 番（佐藤智一君） 私から 3 点お伺いしたいと思います。

まずは、事項別明細書 2 8 ページ、2 款使用料及び手数料全体に対する質問でございますが、最近、電気料を含む燃料費の増加傾向にある中ではあります、各施設運営費への影響も少なからず出始めているものと受け止めております。こちらの使用料につきまして、その見直しについてはどのように考えているのかお聞かせください。

2 点目、同じく 2 款教育使用料なんですが、前年度と比べて 4 5 1 万 4, 0 0 0 円増加の予算計上でございますが、こちらの増収を見込まれる理由についてお知らせください。

3 点目、こちら、先ほど令和 3 年度の補正予算で、アリナスの食堂が撤退したということをお聞きいたしました。こちらの食堂の取扱いについて、雑入に関する点でございますので、どのような扱いになっているのかお聞かせください。

以上です。

◎議長（菅原隆文君） 事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 佐藤議員の御質問にお答えいたします。

まず最初、1 点目ですが、使用料の見直しについてということでもありますけれども、これまで消費税の税率が改正される時には見直しを行ってございましたけれども、今回の燃料費の増加傾向に対するものとしては、構成市町村の状況等を確認する必要があると思いますが、現在、見直し等の検討は考えておりません。

2 点目の質問につきまして、教育使用料の増収の関係ですが、当初予算は、積算時点で、新型コロナウイルス感染症の回復見込みとして平成 2 9 年度から令和元年度まで 3 カ年平均の歳入実績に基づき算出したため、前年度から増となっております。しかし、まだまだ感染状況が収束していない状況でもありますので、来年度の利用状況により、補正を考慮したいと考えております。

3 点目、アリナスのレストランにつきましてですが、今まで入ってございましたレストランが、平成 2 7 年 5 月から令和 3 年 3 月まで営業していた事業者が撤退しております。その撤退後、応募事業者が現れていない状況でありますけれども、予算としては、まずこちらの方に計上してということでございます。

以上でございます。

◎議長（菅原隆文君） 佐藤智一さん。

◎11番（佐藤智一君） ありがとうございます。

すみません、3点目のアリナスのレストランについてですが、今回雑入に計上されていないと思っていたんですが、計上されているのでしょうか、こちらの。その確認だけさせてください。

◎議長（菅原隆文君） 事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 佐藤議員の御質問にお答えいたします。

3点目の答弁につきましては、計上はいたしておりませんでした。違う施設と勘違いしておりました。お詫びいたします。

◎議長（菅原隆文君） 他に質疑ありませんか。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

次に、歳出全部について質疑を行います。歳出です。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

日程第10 議案第7号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計予算

◎議長（菅原隆文君） 日程第10、議案第7号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計予算を議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第7号 令和4年度能代山本広域市町村圏組合特別養護老人ホーム運営事業特別会計予算について御説明いたします。

予算書の59ページをお願いいたします。

条文の第1条は、歳入歳出予算で、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ3億8,835万6,000円と定めております。

同条第2項では、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によることとしております。

第2条は、一時借入金で、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は1億円と定めております。

令和3年度末で海潮園が廃止となり、令和4年度以降は長寿園のみの運営となることから、歳入歳出ともに、予算は昨年度と比較し大幅な減となっております。

予算の内容につきましては、事項別明細書により御説明いたします。

63ページをお願いいたします。

まず歳入についてであります。1 款サービス収入 1 項介護給付費収入 1 目施設介護サービス費収入は 1 億 9, 287 万 1, 000 円の計上、2 目居宅介護サービス費収入は 1, 750 万 4, 000 円の計上であります。

2 項自己負担金収入 1 目自己負担金収入は 5, 076 万 2, 000 円の計上で、施設入所分が主なるものであります。

2 款財産収入 1 項財産運用収入 1 目利子及び配当金は 4 万 8, 000 円の計上であります。

3 款寄附金 1 項寄附金 1 目民生費寄附金は 1, 000 円の計上であります。

64 ページをお願いいたします。

4 款繰入金 1 項繰入金 1 目特別養護老人ホーム運営基金繰入金は 1 億 2, 599 万 7, 000 円の計上で、長寿園運営費等が主なるものであります。

5 款繰越金 1 項繰越金 1 目繰越金は 50 万円の計上であります。

6 款諸収入 1 項受託事業収入 1 目民生費受託事業収入は 6 万 6, 000 円の計上で、入所者の要介護認定調査受託事業収入であります。

2 項雑入 1 目雑入は 60 万 7, 000 円の計上で、給食費繰替金戻入等であります。

65 ページをお願いいたします。

次に歳出についてであります。1 款民生費 1 項社会福祉費 1 目特別養護老人ホーム運営費は 3 億 8, 768 万 5, 000 円の計上で、職員 16 人分及び会計年度任用職員 43 人分の人件費のほか、66 ページをお願いいたします。海潮園解体工事に係る実施設計業務委託料が主なるものであります。

67 ページをお願いいたします。

2 款基金積立金 1 項基金積立金 1 目特別養護老人ホーム運営基金積立金は 4 万 8, 000 円の計上で、同基金の令和 4 年度末残高は 4 億 3, 245 万 3, 000 円と見込んでおります。

3 款公債費 1 項公債費 1 目利子は 12 万 3, 000 円の計上で、一時借入金利子であります。

4 款予備費 1 項予備費 1 目予備費は 50 万円の計上であります。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

◎議長（菅原隆文君） 日程第 11、議案第 8 号 令和 4 年度能代山本ふるさと市町村圏基金特別会計予算を議題といたします。

当局の説明を求めます。事務局長。

◎事務局長（佐藤和孝君） 議案第 8 号 令和 4 年度能代山本ふるさと市町村圏基金特別会計予算について御説明いたします。

予算書の 77 ページをお願いいたします。

条文の第 1 条は、歳入歳出予算で、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ 16 万 5,000 円と定めております。

同条第 2 項では、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」によることとしております。

予算の内容につきましては、事項別明細書により御説明いたします。

80 ページをお願いいたします。

まず歳入についてであります。1 款財産収入 1 項財産運用収入 1 目利子及び配当金は 109 万 8,000 円の計上で、ふるさと市町村圏基金の運用利子であります。

2 款繰越金 1 項繰越金 1 目繰越金は 56 万 7,000 円の計上で、前年度繰越金であります。

81 ページをお願いいたします。

次に歳出についてであります。1 款商工費 1 項商工費 1 目地域間交流費は 109 万 8,000 円の計上で、一般社団法人あきた白神ツーリズム運営費補助金が主なるものであります。

2 款予備費 1 項予備費 1 目予備費は 56 万 7,000 円の計上であります。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

◎議長（菅原隆文君） 質疑を行います。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論を行います。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより採決いたします。本案は原案どおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅原隆文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり決しました。

◎議長（菅原隆文君） この際、暫時休憩いたします。

午後 3 時 05 分 休憩

午後 3 時 06 分 再開

◎議長（菅原隆文君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎議長（菅原隆文君） 本定例会は、提出議案の全部を議了いたしましたので、これをもって閉会いたします。

午後 3時07分 閉会

令和4年2月18日

能代山本広域市町村圏組合

議 会 議 長 菅 原 隆 文

署 名 議 員 安 井 英 章

署 名 議 員 山 本 優 人